

梅雨三観

詩曲 すずきこう

$\text{♩} = 52$

つゆのあめは しずかに いつのまにか みえます  
 つゆのあめは しずかに いつのまにか みえます  
 つゆのあめは しずかに いつのまにか みえます

あじさいのは ぬらして かたつむりが つのをだす  
 なえよはやく おおきく なーておくれ ねをはって  
 だいちみずを ふくんで やまはみどり げんきです

あかやあおや むらさき あざやかです ほほえんで  
 ときにかぜは やさしく いねのうみは なみうって  
 ときにあめは おこると まちやたはた のみこんで

いまがわたしの 一みごろ かぜにゆれて いますよ  
 ゆうひしずむ まえから かえるくんが うるさい  
 しぜんこわす ひととは ともにやっ て いけません

三

梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 大地の水を流す  
 山にみどりは含んで見えます  
 大に雨を降らす  
 時は雨の静か  
 街にみどりは含んで見えます  
 自然に雨を降らす  
 共に雨を降らす

二

梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か

一

梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か  
 梅雨のつゆは地つ雨の間の静か

梅雨三観

詩曲 すずきこう